

河川土木工事業における労働災害発生状況（1999-2021年）

河川土木工事業 コードNo.030107

河川土木工事業における事故の型別労働災害発生状況（1999-2021年）

事故の型	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	total	事故の型
墜落・転落	115	111	101	75	62	65	75	56	67	44	40	50	44	40	58	55	50	44	36	47	45	53	56	1,389	墜落・転落
転倒	63	51	44	35	33	25	35	31	22	21	21	14	17	26	25	25	25	18	24	14	20	29	30	648	転倒
激突	29	9	19	12	12	9	9	8	6	7	9	4	8	10	9	10	9	5	6	7	5	4	13	219	激突
飛来・落下	69	72	48	46	40	30	43	40	41	29	31	23	22	25	21	30	18	16	18	23	21	19	24	749	飛来・落下
崩壊・倒壊	31	15	28	19	10	16	20	21	12	14	14	11	9	9	6	11	10	12	6	8	7	12	13	314	崩壊・倒壊
激突され	57	62	40	33	36	38	41	28	29	23	17	26	18	23	22	24	24	10	13	17	20	21	23	645	激突され

はさま れ巻き 込まれ	87	88	88	57	67	55	46	34	29	42	39	40	35	48	43	44	42	18	40	24	29	33	32	1,060	はさま れ巻き 込まれ
切れ・ こすれ	31	24	19	13	14	11	12	15	7	13	7	12	8	5	13	11	15	7	8	10	13	18	13	299	切 れ・ こす れ
踏抜き	1	2	1	1	1			1		1	1		1			1	1		1	1			1	15	踏抜 き
おぼれ	1		1	2	1	2		2	1	2	1	1	3	1		3	1	1	2	1	1	1	2	30	おぼ れ
高温・ 低温物 との接 触	1	2	3	4	2	4	1	2	4		1	3	4	1	1	2	2		3	6	5	3	5	59	高 温・ 低温 物と の接 触
有害物 との接	3		1	1				1	1		1				1		1		1	4			1	16	有 害 物 と

触																								の接 触	
感電			1	2			1		1			1							1					7	感電
爆発										1														1	爆発
破裂				1												1			1					3	破裂
火災				1														1						2	火災
交通事 故（道 路）	27	14	8	19	16	6	10	11	10	9	12	11	3	4	7	3	4	3	9	8	4	10	5	213	交通 事故 （道 路）
交通事 故（そ の他）	2		1	1										2							1	2		9	交通 事故 （そ の 他）
動作の 反動無 理な動 作	20	15	22	12	9	4	10	7	12	8	7	7	8	4	3	6	4	9	10	9	12	8	5	211	動作 の反 動無 理な 動作
その他	3	1	1	1			2				3	1		2			2	3	2	1	1	1	16	40	その 他

																								他	
分類不能		2									1				1							1		5	分類不能
合計	540	468	426	335	303	265	305	257	242	214	205	204	180	200	210	225	209	146	180	182	184	215	239	5,934	合計

河川土木工事業における起因物（大）別労働災害発生状況（1999-2021年）

起因物（大）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	total	起因物（大）
動力機械	118	112	90	76	69	60	72	61	48	50	51	56	42	59	53	57	52	32	34	39	48	62	42	1,383	動力機械
物上げ装置、運搬機械	78	78	58	54	63	48	41	34	38	43	37	41	34	42	40	42	38	20	34	33	29	41	42	1,008	物上げ装置、運搬機械
その他の装置等	49	36	38	31	31	21	30	29	25	15	21	23	23	17	26	21	21	14	16	10	20	21	29	567	その他の装置等
仮設物、建築物、	119	88	94	70	50	48	60	67	50	46	39	29	37	30	48	44	39	32	41	39	34	33	53	1,190	仮設物、建築物、

構築物等																									構築物等
物質、材料	82	84	80	49	43	40	43	32	31	29	29	16	19	21	14	30	25	14	17	18	16	17	22	771	物質、材料
荷	16	7	3	12	8	10	6	5	5	3	4	6	1	6	5	2	4	2	8	7	7	4	8	139	荷
環境等	68	56	57	36	36	37	50	26	39	26	18	32	18	24	22	28	26	30	24	33	24	30	28	768	環境等
その他	10	7	6	7	3	1	3	3	6	2	6	1	6	1	2	1	4	2	6	3	6	7	15	108	その他
合計	540	468	426	335	303	265	305	257	242	214	205	204	180	200	210	225	209	146	180	182	184	215	239	5,934	合計

河川土木工事業における起因物（中）別労働災害発生状況（1999-2021年）

起因物（中）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	total	起因物（中）
原動機	2										1				1									4	原動機
動力伝導機構	1					1		1							2	1		1						7	動力伝導機構
木材加工用機械	16	16	10	11	11	6	5	12	3	8	5	8	5	6	11	6	6	3	4	6	4	14	4	180	木材加工用機械
建設機械等	80	87	72	55	49	46	59	39	38	33	39	40	27	47	37	41	35	22	24	26	35	35	31	997	建設機械等

盤																								盤	
かな 盤																									かな 盤
角のみ 盤、木 工ボー ル盤																									角のみ 盤、木 工ボー ル盤
面とり 盤、 ルー タ、木 工フラ イス盤							1																	1	面とり 盤、 ルー タ、木 工フラ イス盤
チェー ンソー			2		2		3		2		3	3	5	1	5	3	1	1	4	1	3	2		41	チェー ンソー
その他 の木材 加工用 機械			1		1		1		1	1				4				2		1	2	2		16	その他 の木材 加工用 機械
整地・ 運搬・			6		6		13	12	9	4	5	9	3	5	8	2	5	6	4	2	7	7	3	116	整地・ 運搬・

積み 用機械																								積み 用機械		
掘削用 機械			47		32		33	13	22	22	24	23	21	31	22	28	17	9	13	18	17	25	21	438	掘削用 機械	
基礎工 事用機 械			8		2		5	6	3	1		1		1	1	4	5		1	3	1		1	43	基礎工 事用機 械	
締固め 用機械			4		2		1	3	2		1	3		1		1	3	2			5		2	30	締固め 用機械	
解体用 機械			3		1		6		1					2	1	2	3	1	3			2		2	27	解体用 機械
高所作 業車									1											1	1			3	高所作 業車	
その他 の建設 機械等			4		6		1	5		6	9	4	3	7	5	4	2	4	3	2	2	3	2	72	その他 の建設 機械等	
旋盤																									旋盤	
ボール 盤、フ ライス 盤																			1					1	ボール 盤、フ ライス 盤	

研削 盤、バ フ盤			2		1		1	2	1	2		1	1			3	1		1			1	1	18	研削 盤、バ フ盤
プレス 機械																									プレス 機械
鍛圧ハ ンマ																									鍛圧ハ ンマ
シャー																									シャー
その他 の金属 加工用 機械					1					1		1										1		4	その他 の金属 加工用 機械
遠心機 械																									遠心機 械
混合 機、粉 砕機								1	1		1											1		4	混合 機、粉 砕機
ロール 機（印 刷ロー ル機を																									ロール 機（印 刷ロー ル機を

材装 置、運 材索道							1																1	材装 置、運 材索道	
簡易架 線集材 装置																								簡易架 線集材 装置	
その他 の動力 クレー ン等									1		1						1		2				1	6	その他 の動力 クレー ン等
トラッ ク			23		19		17	10	16	14	10	16	14	18	20	18	19	7	9	15	16	16	17	294	トラッ ク
フォー クリフ ト					1																	1		2	フォー クリフ ト
軌道装 置			1						1				1											3	軌道装 置
コンベ ア			1				1					1		2								1	1	7	コンベ ア
ロー ダー					1					1	1							1	1					5	ロー ダー

の仮設物、建築物、構築物等			8		5		9	8	4	6	4	3	11	4	12	6	7	6	10	6	2	8	9	128	の仮設物、建築物、構築物等
爆発性の物等																									爆発性の物等
引火性の物			1							1									1					3	引火性の物
可燃性のガス																			1					1	可燃性のガス
有害物																1			1					2	有害物
放射線																									放射線
その他の危険物、有害物等											1								1	1			1	4	その他の危険物、有害物等
金属材料			19		16		16	13	13	11	17	7	11	9	5	10	10	5	4	7	6	8	6	193	金属材料
木材、竹材			9		3		3	4	3	5	3		3	3	2	1	3		1	3		4	50	木材、竹材	

石、砂、砂利			25		14		17	8	7	6	4	3	7	3	2	12	9	2	7	5	3	6	6	146	石、砂、砂利
その他の材料			26		10		7	7	8	6	4	6	1	6	4	6	4	4	3	3	4	3	5	117	その他の材料
荷姿の物			2		6		4	4	5	2	3	6	1	6	4	2	3	2	8	7	4	3	8	80	荷姿の物
機械装置			1		2		2	1		1	1				1		1				3	1		14	機械装置
地山、岩石			33		22		36	17	30	17	11	17	8	14	15	16	15	13	13	12	10	20	14	333	地山、岩石
立木等			9		7		9	4	4	4	4	8	1	3	2	6	5	8	1	8	4	5	4	96	立木等
水			1		2				1	1	1	1	3	1		3		2	2	1	1	1	1	22	水
異常環境等					1																			1	異常環境等
高温・低温環境			3		1			2	3			3	4	1	1	1	2		2	6	4	2	4	39	高温・低温環境
その他の環境等			11		3		5	3	1	4	2	3	2	5	4	2	4	7	6	6	5	2	5	80	その他の環境等

その他の 起因物			2					1						3	1		1	2		3			2	10	25	その他の 起因物
起因物 なし			4		2		3	1	6	2	5	1	3		2		2	2	3	3	6	5	5	55	起因物 なし	
分類不 能					1			1			1													3	分類不 能	
合計			426		303		305	257	242	214	205	204	180	200	210	225	209	146	180	182	184	215	239	4,326	合計	

河川土木工事業における年齢別労働災害発生状況（1999-2021年）

年齢	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	total	年齢
19歳以下	13	8	9	8	3	7	5	2	4	1	2	1	2	3	4	3	4	3	1	2	2	2	1	90	19 歳 以 下
20歳-29 歳	50	52	75	46	35	34	33	26	24	12	22	24	15	15	13	17	11	10	14	23	15	16	24	606	20 歳- 29 歳

労働者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	total	働者規模
9人以下	232	208	201	156	143	122	171	128	125	118	105	113	89	100	119	107	109	82	96	87	105	85	109	2,910	9人以下
10人-29人	231	195	173	140	134	109	103	102	89	73	79	72	68	75	73	83	73	43	53	62	59	99	97	2,285	10人-29人
30人-49人	55	41	31	26	16	24	18	19	19	19	16	16	15	17	9	24	18	15	26	21	12	21	15	493	30人-49人
50人-99人	15	19	17	9	10	9	10	7	8	3	4	3	7	7	9	9	7	4	4	11	5	6	8	191	50人-99人
100人-	7	5	4	4		1	3	1	1	1	1		1	1		2	2	2	1	1	3	4	10	55	100人-

9月	28	19	18	16	13	16	20	10	13	6	17	9	9	7	11	16	14	9	7	15	13	12	14	312	9月
10月	43	30	34	19	15	12	30	13	11	16	11	11	13	20	16	16	20	8	11	10	18	16	15	408	10月
11月	48	40	39	30	20	16	29	21	19	11	28	16	16	13	20	26	20	9	14	17	17	18	22	509	11月
12月	44	30	43	36	35	23	19	18	14	14	18	21	25	13	16	20	20	14	22	11	23	25	16	520	12月
合計	540	468	426	335	303	265	305	257	242	214	205	204	180	200	210	225	209	146	180	182	184	215	239	5,934	合計

河川土木工事業における都道府県別労働災害発生状況（1999-2021年）

県	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	total	県
北海道	49	30	23		34		23	20	12	19	21	19	8	9	12	16	14	8	15	17	13	20	16	398	北海道
青森	8	5	11		2		2	5	1	3	3		8	8		2	2	4	3	2	2	1	2	74	青森
岩手	6	15	6		13		8	2	3	2	3	6	4	5	3	9	4	4	10	13	9	7	7	139	岩手
宮城	2	7	1		13		4	4	7	5	4	1	6	3	9	7		10	16	6	9	4	9	127	宮城
秋田	10		13		3		5	6	1	4	6	9	2	7	7	3	9		3	5	5	5	2	105	秋田
山形	6	6	6		6		5	2	3	3	1	1	1	2	4	2	4	4	2	7	3	6	8	82	山形
福島	15	10	2		6		4		2	6	2	4	2	9	5	5	12	5	3	5	5	7	11	120	福島
茨城	8	5	3		6		5	1	3	1	2		5	5		3	6	3	2	4		1	3	66	茨城
栃木	9	10	7		4		2		2	1	2	4	2	6	2	1			1	3		5	4	65	栃木
群馬	16	4	9		7		2	2	1	5	3	3	3		3	2	4	1	2	4	4	3	4	82	群馬

佐賀			1		1					1							1				1		5	佐賀	
長崎													1										1	長崎	
熊本	1					2				1		1	1		1					1		1	9	熊本	
大分		1		1	1								1				1						5	大分	
宮崎	1		1																			1	3	宮崎	
鹿児島			1									3		1									6	鹿児島	
沖縄																								沖縄	
合計	28	17	14	18	13	20	17	9	10	10	13	13	11	12	6	10	12	8	7	8	11	8	10	285	合計

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.htm> (職場のあんぜんサイト)

河川土木工事業における死亡災害事例（2012-2020年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故 の型	労働者 規模
		14	雨水用排水路の改修工事において被災者らは、排水路のコンクリート床のはつり殻の掻き出し作業をしていたところ、取		崩	10

2012	9	～ 15	り壊し予定のなかった北側の側壁が倒れてきて、被災者が挟まれて即死した。なお、災害発生場所における南側の側壁は、前日までに取り壊しが完了して、はつり作業をしていた排水路はL字型の状態だった。	建築物、 構築物	壊・ 倒壊	～ 29
2012	4	～ 15	14 被災者は資材の運搬のため後退するトラックを誘導していたところ、道路上に停止しているバックホウと当該トラックとの間に挟まれた。	トラック	激突 され	10 ～ 29
2012	4	～ 12	11 被災者はコンクリート擁壁を設置する河川護岸工事において、コンクリート打設の完了後、その型枠を解体しようと、既存の護岸と擁壁の間で作業していたところ、既存護岸の基礎コンクリートが崩壊し、その下敷きとなって死亡した。	建築物、 構築物	崩 壊・ 倒壊	10 ～ 29
2012	10	～ 12	11 樋門築造築堤工事現場において、樋門のコンクリートの打設作業中、コンクリートミキサー車が現場から出ようと前進した直後、この前方で作業していた被災者がコンクリートミキサー車に全身を轢かれ、死亡した。	トラック	はさ まれ 巻き 込ま れ	10 ～ 29
2012	6	～ 11	10 乗用草刈機で河川堤防の除草作業を行っていた被災者は、法面上で乗用草刈機の下敷きになっているところを発見された。	その他の 一般動力 機械	はさ まれ 巻き 込ま れ	10 ～ 29
2012	7	～ 11	10 土止め支保工の設置（切り梁撤去のための、一部切り梁の盛り替え工事）のため、腹おこしの上に乗って、ハンマー（約5kg）で切り梁と腹おこしを繋ぐ部分を叩いて締めていたところ、ハンマーを空振り、腹おこしから約6m下の川（水深は膝以下）に墜落し死亡した。	支保工	墜 落・ 転落	10 ～ 29

2012	2	15 ～ 16	護岸ブロック築造のために河川内の土台部を掘削し、掘削部の押さえのための土のう（フレコンバッグ：1t）をドラグ・ショベル（移動式クレーン仕様）で運搬中、土のうを玉掛けし、玉外し箇所に行こうとした被災者は、旋回体と護岸法面との間に胸部を挟まれた。	掘削用機械	はさまれ 巻き込まれ	10 ～ 29
2012	12	11 ～ 12	橋梁の撤去工事において、被災者は橋桁の下部工をカッターで分割解体し、それを移動式クレーンで吊りトラックに積み込む際、吊っていたコンクリートが割れて落ち、倒れてきたコンクリートの下敷きになった。	石、砂、砂利	激突され	1～ 9
2012	12	9 ～ 10	被災者は農道で同僚労働者が運転する貨物自動車（土砂積載）を、ドラグ・ショベルの停車箇所までバックで誘導していたが、その際、貨物自動車後部とドラグ・ショベル後部の間に身体を挟まれた。	トラック	交通事故（その他）	1～ 9
2012	3	16 ～ 17	被災者は木製パレットの上に置いたコンクリートを石垣に打設するため、ドラグ・ショベルを運転し、バケットのフックにワイヤーを掛けて木製パレットを吊り上げていたところ、ドラグ・ショベルが転倒し、被災者が運転席から投げ出され、ドラグ・ショベルの下敷きとなった。	掘削用機械	転倒	1～ 9
2012	2	8 ～ 9	トラックの助手席側から車内に置いていた弁当を取る際に、ステップから足を滑らせ転落し、地面に頭を強打した。	トラック	墜落・転落	10 ～ 29
2012	7	11 ～	ドラグ・ショベルの運転席から降りる際に、被災者が着用していた安全帯のロープ部分が運転席の左操作レバーに引っ掛かり、当該操作レバーを左上方向に動かしてしまったため、ドラグ・ショベルが右旋回して被災者が振り回され、左後方	掘削用機械	はさまれ 巻き	10 ～

		12	の履帯とキャビンのカウンターウエイト部分との間（約17cm）にはさまれ、救急搬送先の病院で死亡した。	械	込まれ	29
2013	5	15 ～ 16	災害復旧工事において、地滑りにより流れ落ちた立木（傾斜木、樹高約16m、胸高直径約35cm）の伐採作業中、被災者がチェーンソーにて伐倒するため、立木の上側から切り込みを入れたところ、途中で縦に裂けて先端側が倒れ、その反動により元口側が跳ね返り、被災者の背中に落下し、下敷きになった。	立木等	飛来・落下	10 ～ 29
2013	12	9 ～ 10	排水路の堰止のため、土嚢を小型移動式クレーン（吊り上げ荷重2.9tトラッククレーン）で吊り下ろしていたところ、クレーンが傾き、操作していた被災者がトラック脇に仮置きされていた土嚢とクレーンの間に挟まれ、外傷性窒息により死亡した。尚、道幅が狭く、アウトリカーを最大に張出すことができなかった。	移動式クレーン	はさまれ 巻き込まれ	1～ 9
2013	8	16 ～ 17	刈り払い機で河川の除草作業を行っていた被災者は、法面でバランスを崩し、刈り払い機とともに放水路に転落しているところを同僚に発見され、救助後、搬送先の病院で死亡（溺死）した。	水	おぼれ	10 ～ 29
2013	12	11 ～ 12	用水路の補修工事中、モルタル運搬のため、不整地運搬車（最大積載量990キログラム）の運転席に乗り、後進していたところ、後方の橋の桁下と不整地運搬車の運転席前の手すりとの間に、被災者の上半身が挟まれた。	不整地運搬車	激突	1～ 9
2013	3	9 ～ 10	被災者は、ドラグ・ショベルにて鋼製バッキン（400kg）を移動していたところ、ドラグ・ショベルが横転、2.5m下の河川に転落した。投げ出された被災者は、バケットとバッキンの間に腹部を挟まれた。	掘削用機械	墜落・転落	1～ 9
2013	2	15	ダンプトラックに積み込んで運ばれて来たドラグ・ショベルを、バケット部分を支えとして前進させながら荷台から降ろしていたところ、ドラグ・ショベルが横転して法面下の田圃の中に落ち、投げ出された運転者がアームの下敷きとなっ	掘削用機械	墜落・	1～

		16	た。	械	転落	9
2014	12	15 ～ 16	クレーン機能付ドラグショベルでコンクリートブロックを吊り、護岸堤防に設置する際、被災者が、一旦地上に下ろした荷の横に入り、ブロックの位置決め作業を行っていたところ、クレーン機能付ドラグショベルが不意に旋回し、被災者がつり荷のブロックと既に設置してあったブロックとの間に挟まれ、死亡した。	移動式クレーン	激突 され	30 ～ 49
2014	12	10 ～ 11	河川内を走行中、ドラグショベルが深みにはまり、横転。被災者は運転席内に閉じ込められ、死亡した。	掘削用機械	転倒	10 ～ 29
2014	7	16 ～ 17	掘削用機械で河床を所定の深さに掘削する作業中、河床まで深さ約4メートルある岸壁（法面）が幅約11メートルにわたり崩壊。河床にて、掘削用機械への合図を送っていた被災者が、倒れた鋼板の下敷きとなった。	地山、岩石	崩壊・ 倒壊	10 ～ 29
2014	7	14 ～ 15	型枠のリムを足掛かりに高さ1.5mまで上り、高さ3.5mの砂防擁壁の型枠の脱型終了後、下流方向に移動していたところ、地上に置かれていた鋼製型枠に顔を打ち付け、転倒した。	その他の仮設物、建築物、構築物等	墜落・ 転落	10 ～ 29
2014	6	15 ～ 16	護岸工事で使用されていた排水管を車両系建設機械を使用し、つり上げ、河川内から河岸に移動させる作業中、被災者は河川内の岩場に立ち、ワイヤーロープ等を使用し、排水管に玉掛けを行った際、足を滑らせ、岩場から増水した河川に転落した。	水	おぼれ	1～ 9
2014	4	9 ～ 10	栈橋にて、トラックにより搬入された土砂を台船に積み込む作業中、散らばった土砂を土砂貯留地へかき集めようとトラックを降りたところ、旋回中のドラグショベル後部と土砂貯留鋼製枠との間に挟まれ、死亡した。	掘削用機械	はさまれ 巻き 込ま	10 ～ 29

					れ	
2014	2	7 ～ 8	被災者は、貨物自動車の荷台で荷台上を前進する不整地運搬車の誘導を行っていた。不整地運搬車が停止した直後、運転手が所定位置に止められたかを確認するため運転席から顔を出した際、ブレーキペダルを踏んでいた右足が浮いて前進し始めた。運転手はブレーキペダルを踏もうとしたが、誤って右隣のアクセルペダルを踏んだことからさらに前進した。この結果、被災者は不整地運搬車前方と貨物自動車の鳥居部の間に胸部を挟まれた。	不整地運搬車	はさまれ 巻き込まれ	30 ～ 49
2014	2	17 ～ 18	現場監督である被災者は、現場での業務を終え、1名で軽乗用車を運転して会社に戻る途中、市道路上にて対向車線にはみ出し、対向して来た普通貨物自動車と正面衝突した。	乗用車、バス、バイク	交通事故 (道路)	1～ 9
2014	2	9 ～ 10	護岸工事にて、土手に擁壁を構築するため、コンクリート打設作業を行っていた。作業は、クレーン仕様付車両系建設機械を使用し、コンクリート打設用のホッパーを吊り上げて起伏および旋回し、打設位置にホッパーを移動し打設していた。約10メートルの打設が終了し、次のコンクリート打設のため旋回していたところ車両が転倒し、運転者と車両が川に転落した。	移動式クレーン	墜落・転落	50 ～ 99
2014	2	10 ～ 11	農業用水路内の土砂を浚渫するため、被災者は小型ドラグショベルの排土板により用水路に架かった橋下の土砂を集積しようとした。橋桁と河床までの高さは140cmと低く、被災者は座席部分を外して運転席に乗り込み、バックしたところ、頭が橋桁に当たり、身体が前のめりになり右肩がアーム操作レバーを前に押したため、アームが押し下がり車体前方が持ち上がり、頭とあご及び胸部を橋桁とレバーの間に挟まれた。	掘削用機械	はさまれ 巻き込まれ	1～ 9
2015	9	14 ～	被災者は、クレーン機能付きドラグ・ショベル（つり上げ荷重2.9t、クレーンモードへの切り替え状況は不明）を用いて、大型土嚢（0.45m ³ ）を移設する作業中、2つの大型土嚢を吊り上げ、左に旋回した際に、ドラグショベルがバランスを崩し河川敷内に転落し、転落時にオペレーターをしていた被災者が運転席外へ投げ出され、ドラグショベルの	移動式クレーン	墜落・	10 ～

				他)	
2020	1	8 ～ 10	工事現場内で転圧機（重量70kg）を法面下に降ろすため、ドラグショベル（アームより先端をロングアームに取り換えたもの）のバケットとアームの間にワイヤーを掛ける方法で転圧機を吊り上げ、予定の位置まで移動しようとしたところ、ドラグショベルが転倒し、荷下ろし作業のため法面下で待機していた被災者にドラグショベルのバケットが激突した。	掘削用機械	激突 され 10 ～ 29
2020	1	10 ～ 12	被災者は、工事現場の土砂を運搬するため、ダンプトラックを運転し場外の土砂置場に荷降ろした後、空荷で当該工事現場へ走行中、交差点の手前で右車線を走行していたダンプトラックと接触し、その後、赤信号で停車していたダンプトラック（同僚）に追突した。なお、2台のダンプトラックの運転手にけががなく、現場は、片側2車線の直線道路で、事故当時の天候は晴れ、路面は乾燥していた。	トラック	交通 事故 (道 路) 10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_01.htmlに戻る。